



# 壬生町家庭教育支援チーム

結び合う教育力～幼・保・小・中・各団体との協働による家庭教育支援～

家庭環境の多様化や地域社会の変化等により、子育てやしつけについて悩みを抱えたり、孤独を感じたりする保護者の増加が指摘されています。こうした状況を踏まえ、壬生町では、小・中学校や保育園・幼稚園、各地域団体等との協働により、家庭の教育力向上及び保護者どうしのゆるやかなつながりづくりを目的とした「子育て・親育ち講座」を開催しています。講座の企画・運営は、栃木県家庭教育オピニオンリーダー等で構成する「壬生町家庭教育支援チーム」が担当し、オープンスクールなどあらゆる機会を利用して実施しています。

この「子育て・親育ち講座」は、保護者が子へのかかわり（＝家庭教育）をふりかえるための支援であり、それは「保護者が元気になるための支援」でもあります。学校の教育力と家庭の教育力がしっかりと結びあい、明日を担う壬生町の子どもたちが元気に健やかに育っていきますよう、壬生町では家庭教育への支援を推進しています。



就学時健康診断時を活用した講座

(保護者どうし情報・意見交換するワールド・カフェ形式での講座)



こども未来課との協働による講座

(壬生町児童館2～3歳児親子を対象とした講座)

## 【平成28年度開催講座】

・就学時健康診断時を活用した講座	全	7講座	参加者341名
・小学3年生の子をもつ親を対象とした講座	全	8講座	参加者344名
・思春期の子をもつ親を対象とした講座	全	9講座	参加者708名
・保育園、幼稚園における講座	全	3講座	参加者123名
・こども未来課との協働による講座	全	1講座	参加者271名
・各地域団体との協働による講座	全	2講座	参加者55名
・その他の講座	全	1講座	参加者4名

## 【家庭教育支援チームの役割について】

主に子育て中の家庭に対し、本チームの取組や家庭教育の情報提供を行うとともに、学校等で行われる子育て・親育ち講座等の企画立案の調整を図っていく。

また、講座毎にアンケートを実施し、家庭教育に関する保護者のニーズを的確に把握することで、子育てに不安や悩みを持つ親、学習機会に参加できない親、子育てに無関心な親に対して効果的な学習機会や教育情報を提供する。

## 【具体的な活動】

- ・ 講師とのアポイント  
保護者のニーズにあった多様な講師選択をする。
- ・ 学校・幼稚園・保育園・こども未来課等とのアポイント  
時期、日程調整、当日の運営など
- ・ 当日の運営  
司会、会場調整、託児ボランティアとの打ち合わせ、おしぼり、飲み物、託児のおもちゃ等
- ・ 当日の講師接待
- ・ 子育て・親育ち講座の企画・運営  
昨年度の反省に基づいた企画・運営
- ・ アンケートの作成とその集計  
各講座ごとにアンケートを実施し、集計する。
- ・ 啓発用チラシの作成  
各講座ごとにチラシを作成する。
- ・ 家庭教育支援チーム員打ち合わせ会議の開催  
毎月1回程度の打ち合わせ会議の開催



愛称:ミーナ  
©柘あおい



家庭教育支援チーム員による司会進行の様子



参加者へのインタビューの様子

【チーム連絡先】壬生町教育委員会 〒321-0292 栃木県下都賀郡壬生町通町 12-22  
(TEL) 0282-81-1873 (E-mail) gakyusu@town.mibu.tochigi.jp